

## 2023 年度事業報告書

### I 事業実施状況

#### 【I ジュエリーデザインの公募に関する募集、審査、授賞対象の発表、表彰に係る事業（公益目的事業1）】

1964 年創立当初から概ね隔年で 32 回に亘り開催してきた公募展を発展させ、ジュエリーデザインのより高度な振興を図る。ジュエリーを素材価値だけでなく造形分野として、広く実作品を公募し、審査・表彰することにより日本のジュエリーデザインのレベルアップを図り、国際的な地位確立と次世代の人材育成を目的としている。

2023 年度は、前回に引き続き海外部門を設け「第 33 回公募 2022 日本ジュエリー展 JAPAN JEWELLERY COMPETITION」の募集と審査を行い、本事業及びジュエリーデザインの普及啓発を図った。

#### (1) 応募要項発表・審査

2023 年夏に「第 33 回公募 2024 日本ジュエリー展」の応募要項の発表を行う。ホームページ掲載および SNS での国内外への発信をはじめ、全国諸機関への告知、プレスリリースの実施等により広く公募を行う。

応募締切りを 2024 年 3 月初旬とし、3 月中に審査を実施して、終了後速やかに応募者に審査結果を通知する。

- ・ 応募内容 ジュエリーの持つ役割は時代とともに進化していきます。新しいデザインや素材の魅力、それを引き出す確かな技術は、一般的な装身具の枠を超え一つの文化として人の心を飾ります。心を動かすジュエリーの可能性を秘めた作品を公募します。
- ・ 選考基準 創造性があること／独創的であること／提案性があること／素材及び技術が的確であること
- ・ 日程 公募開始 2023 年 9 月 応募登録締切 2024 年 3 月 8 日（海外部門 2024 年 2 月 1 日）  
作品締切 2024 年 3 月 19 日 審査日 2024 年 3 月 26 日
- ・ 審査員長 長井豊
- ・ 招待審査員 福田哲夫（産業技術大学院大学名誉教授 エイアンドエフ株式会社顧問）  
本間恵子（ジュエリージャーナリスト）
- ・ 協会審査員 平子公一／穂田麻琴／澤本雅子／藤本奈穂子
- ・ 応募者総数 336 名・全 763 点 入選者総数 188 名・468 点
- ・ 部門別内訳 一般部門 応募107名 入選42名／under26部門 応募64名 入選30名  
JJDA 会員部門 応募84名 入選76名／海外部門 応募82名 入選40名
- ・ 受賞者 大賞 1 名 佐藤寛朗（リング 5 点／JJDA 会員部門）  
優秀賞 2 名／under26 部門賞 1 名／海外部門賞 1 名／招待審査員賞 2 名／  
60 周年記念 JJDA 特別賞 1 名／奨励賞 6 名／日本ジュエリー協会（JJA）賞 1 名

#### (2) 展示発表の諸準備

- ・ 2024 年に実施する受賞作品及び入選作品の展示方法を検討し準備を行った。

#### (3) 主催、後援等

- ・ 主催 公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会
- ・ 後援 公益財団法人日本デザイン振興会／一般社団法人日本ジュエリー協会  
公益社団法人日本インダストリアルデザイン協会／公益社団法人日本インテリアデザイナー協会公益社団法人日本グラフィックデザイン協会／公益社団法人日本サインデザイン協会  
一般社団法人日本空間デザイン協会／公益社団法人日本パッケージデザイン協会

一般社団法人総合デザイナー協会/日本経済新聞社

・協賛 インフォーママーケットジャパン株式会社/栄光時計株式会社/株式会社 鈴峯

## 【Ⅱ ジュエリーデザインに係る調査研究及び人材育成に関する事業（公益目的事業2）】

ジュエリーは生活に潤いを与え活性化させ、さらに心の拠り所として改めて人々の関心を集めており、生活に果たす役割などを研究する価値は大きい。

一般初心者へは、デザインとものづくりの体験講座を開催しジュエリーへの関心を高める。中級者へは、ジュエリーの歴史、文化、海外事情に関する専門家による講演会を開催し、知識を深めることにより、最終的にプロへの道を拓くべく人材育成のステップアップを図るとともに、ジュエリーデザイナーとしてのスキルアップを図る。

また、各展覧会会場に於いてアンケート調査を実施し、これからの日本のジュエリーのあり方を探っていく。国際的課題である知的財産権に関しては、ジュエリーデザインの分野での産業財産権及び著作権等に係る諸問題を調査研究し、デザイン価値の重要性を社会に発信していく。

### (1) セミナー・講演会

ジュエリーの文化、発達史をグローバルに研究する専門家を招いて講演会及び初心者向け体験講座並びに技法の実技講座を行う。

#### ①JJDA 講座 2023 開催

・「バブル崩壊から現代までのジュエリーデザインの軌跡」

会期 2023年9月28日（木）

会場 Zoom ウェビナーにて実施

講師 委員 高橋まき子（JJDA 正会員）

講師 委員 西澤弘子（JJDA 副会長）

司会 菅沼知行（JJDA 正会員）

参加人数 48名

D8JDM 研究会の研究をもとにジュエリーデザインの変遷を研究発表した。

#### ・オンラインセミナー

会期 2023年11月頃で検討中だったが、諸事情により、2024年7月17日に延期となった。

会場 Zoom ウェビナーにて予定

募集人数 60名

講師 フィレンツェ在住の日本人作家タキライヨウコ氏に決定し、準備を行った。

### (2) 知的財産権の研究と推進

意匠権、著作権などジュエリーデザインにおける知的財産権に関し、その重要性を啓発する。

①事務局保存の創作保全に関する資料「ジュエリー110番」の見直しと改訂版の作成（継続）

②ホームページ上において公開し普及推進する（継続）

③メルマガ等にて継続的に記載し啓発する

日本デザイン団体協議会（D00）／JDM 委員会への共同参加事業としてジャパンジュエリーデザインについてジュエリー史を調べ、過去の優れたデザインを研究し、資料作りを進める

### (3) 講師派遣の実施

自治体、企業、団体、教育機関等及び海外からの要請に対応し、会員を講師として派遣してジュエリーデザインに関する講義や実技指導を行う。

- ①「第16回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリデザイン画コンテスト」(主催：糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会 構成 糸魚川法人会、糸魚川商工会議所他)への審査の協力を行った。

審査 2023年12月19日(火) 長井豊、星野学

## **【Ⅲ 国内外の優秀なジュエリーデザインを展示及びジュエリーデザイン情報の発信をすることにより、人々の生活文化の向上に寄与する事業 (公益目的事業3)】**

国内各都市の展示会場で最新のジュエリーデザインの実作品を展示することにより、人々の生活文化の向上を図ることを目的とする。

日本のジュエリーデザインの世界への発信を、さらに拡大し充実させるため、海外情報の収集とJJDAからの情報発信を推進し、交流を図り、国際相互理解の促進に努める。

ホームページによりジュエリーデザインに関する情報を、広く一般に提供し訴求活動を行う。

### (1) ジュエリーデザインの展示等による普及・啓発

#### ① 展覧会準備

2024年度に開催する「第33回公募2022日本ジュエリー展 JAPAN JEWELLERY COMPETITION」の併設展として60周年記念展の準備を行った。創立時の会員、創立時の会員のご家族、賛助会員、名誉会員、正会員に参加を呼びかけ、JJDDNA展として開催準備を行った。

123名が参加予定。

### (2) ジュエリーデザインに関する海外交流及び発信

海外交流事業の拡大を見据え、アジア、欧米の諸機関とのネットワーク形成を推進し連携を図る。

ホームページ等を中心とした協会及び日本のジュエリーデザインに関する情報資料を充実させ、相互リンクの拡大を図るなど、情報の発信の体制を構築する。

#### ① Tatiana Apraez氏(コロンビア)セミナー

会期 2023年11月17日 会場 Zoom ウェビナーにて開催

講師 第32回公募日本ジュエリー展大賞受賞 タティアナ アプレーズ氏

コロンビア大使館の協力により、現地コロンビア、コロンビア大使館通訳官、JJDA事務局と視聴者を繋ぎセミナーを開催した。参加人数 50名

### (3) 情報発信

ホームページ、SNSによりジュエリーデザインに関する情報を、広く一般へ提供する。

タイムリーに公募事業・展覧会のインフォメーションについて発信する。

- ② JJDA ホームページの内容を充実すると共にインスタグラム他 SNS を活用する  
② ホームページ、各種 SNS 運営にあたりセキュリティ対策の勉強会を実施

③ジャパンジュエリーフェア 2023 において協会広報ブースを出展し、協会事業を公知した

会期 8月30、31、9月1日

会場 東京ビッグサイト

④プレスリリースによるメディアへの働きかけ強化

⑤ジュエリーデザインに関するデータベース構築

⑥JJDA パンフレットを改訂し協会広報ブースで配布、周知した。

#### 【IV その他事業】

(1) 会員相互の交流事業

会員相互の交流を活発化し、長年在籍する会員から若年層への創作技法の伝承、見学会などを通して情報交換を行う。

①「石の譲渡サポート会」開催 会期 2023年10月18日(水) 参加者12名

(2) 会報「FROM JJDA」発行 年3回及び「メルマガ from JJDA」年 事務局編集・発行

各委員会、事務局よりの事業準備及び報告情報や展覧会情報他を会員へ速やかに伝える。

(3) 内外ジュエリーデザインに関する関連団体との連絡及び協調

①日本デザイン団体協議会 (D00) への参加

D00 運営会議、デザイン保護研究会、及びジャパン デザイン ミュージアム設立研究委員会等への参加

D8JDM 4/20 菅沼委員, 5/17 菅沼委員, 6/14, 西澤、菅沼 7/19, 12/21, 1/19

D8 デザイン保護 6/15 西澤、6/23 12/20 佐藤、西澤、2/21、

D8 シンポジウム 6/16 長井、西澤、星野、中島、青木、山崎 (登壇者)

D8 運営会議 7/18 西澤、星野、9/26 長井、西澤、1/16 長井、西澤、3/27 長井

②JJA 審査会参加 6/15 長井

③文化学園 6/23 星野

④JPDA 講演会、交流会、参加 6/26 長井

⑤JJF 参加 8/30 長井

⑥JJA アワード委員会 9/28 長井、11/2 長井、彦根

⑦祝賀交換会 1/24 長井

① 国内外の諸団体の事業への後援・協賛・協力

2023年

4月12日～14日 山梨ジュエリーフェア 2023 主催:インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社

5月19日～28日 World Interiors Week 2023 in Japan 主催:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会/  
公益財団法人日本デザイン振興会

6月14日～16日 インテリアライフスタイル 主催:メッセフランクフルト

8月26日、27日 Contemporary Jewellery Symposium Tokyo 2023 主催:CJST

8月30日～9月1日 ジャパンジュエリーフェア 2023 主催:一般社団法人日本ジュエリー協会

9月1日～11月30日 第17回糸魚川翡翠デザイン画コンテスト 主催:糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会

9月6日～9月8日 第96回東京インターナショナルギフトショー秋 2023 主催:株式会社ビジネスガイド社

9月6日～9月9日	〃 第14期 LIFE×DESIGN	主催:株式会社ビジネスガイド社
9月14日、15日	第65回大阪インターナショナル・ギフトショー2023	主催:株式会社ビジネスガイド社
9月26日～10月1日	ジュエリーの新しい風景展 in 金沢 vol.4	主催:小早川真理子
10月17日～22日	第56回日本七宝作家協会展(公募)	主催:日本七宝作家協会
10月24日	第25回「福岡デザインアワード」	主催:福岡県産業デザイン協議会
10月27日～29日	「WDO 世界デザイン会議東京 2023」	主催:公益財団法人日本デザイン振興会
11月2日～11日	「次世代を担うデザイン展 2023」	主催:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会
11月18日～12月24日	2023 伊丹国際クラフト展主題「ジュエリー」	主催:伊丹ミュージアム運営共同事業体
12月より応募開始、2024年1月審査 結果発表:2024年2月発表「高校生デザインコンテスト」		主催:学校法人水野学園

## 2024年

1月30日～2月4日	ビジネスデザイン EXPO 2024 Vol.3	主催:一般社団法人中部広告制作協会
2月6日～8日	第97回東京インターナショナル・ギフトショー春 2024	主催:株式会社ビジネスガイド社
3月6日、7日	第5回京都インターナショナル・ギフト・ショー2024	主催:株式会社ビジネスガイド社

## **【V 管理等】**

- (1) 会議開催
  - ① 総会開催 2023年5月30日、(本人出席30名、委任状出席145名) 終了後懇親会開催
  - ② 委員長会議・委員会会議
    - ・事業の各委員長による会議開催。2023年7月31日、11月13日
    - ・各委員会及び各担当による会議開催。計 年約40回程度
- (2) 諸規程の整備
- (3) 会員情報管理(継続)
- (4) 会員章碑の作成(継続)
- (5) 協賛店の整備と拡大
- (6) 正会員・賛助会員入会促進の検討
- (7) 一般への情報提供サービスの検討
- (8) 予算書・決算書作成
- (9) 素材表記の検討・精査
- (10) 会費納入の徹底

## Ⅱ 会議開催状況

		期日	会場	出席数
1. 総会	第 12 回定時総会	2023 年 5 月 30 日	中央区立男女平等センターブーケ 21 Zoom 併用 (本人出席 30 名 委任状出席 145 名)	175 名
2. 理事会	第 74 回定例理事会	2023 年 4 月 12 日	Zoom 会議	理事 15 名 監事 3 名
	第 75 回臨時理事会	5 月 30 日	男女平等センターブーケ 21 研修室 1, 2	理事 13 名 監事 2 名
	第 76 回定例理事会	7 月 5 日	Zoom 会議	理事 12 名 監事 3 名
	第 77 回臨時理事会	8 月 28 日	決議の省略	理事 13 名 監事 3 名
	第 78 回定例理事会	10 月 16 日	Zoom 会議	理事 12 名 監事 2 名
	第 79 回定例理事会	2024 年 1 月 22 日	Zoom 会議	理事 13 名 監事 2 名
	第 80 回臨時理事会	2 月 19 日	Zoom 会議	理事 13 名 監事 2 名
	第 81 回臨時理事会	3 月 12 日	Zoom 会議	理事 13 名 監事 2 名
	第 82 回臨時理事会	3 月 25 日	決議の省略	理事 13 名 監事 3 名
2. 委員長会議	第 1 回委員長会議	2023 年 7 月 31 日	Zoom 会議	15 名
	第 2 回委員長会議	11 月 13 日	Zoom 会議	15 名
3. 委員会		〈開催日〉		
	公募展委員会	4/3、4/17、6/20 8/3、10/27、		
	調査研究育成事業委員会	5/24 6/27、7/12、9/5 9/15、9/25、11/7、1/4、2/1		
	支部事業委員会	7/21、8/21、東日本 10/31、11/6、2/13、		
	内外展示交流事業委員会展覧会担当	4/3 5/11、7/26、10/27、11/8、2/26		
	内外展示交流事業委員会海外交流担当	4/28、7/26、10/14、11/8、11/22		
	広報委員会	7/27、7/28、9/20、11/22、3/24		
	総務管理委員会	5/10、6/29 9/14、10/23、11/20、12/12、1/9、2/7、3/4		
	選挙管理委員会	4/7		

以上

### Ⅲ 2023 年度会員異動状況

#### 【入 会】(2023 年度入会承認)

会員別	2023 年 4 月 1 日	2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日		2024 年 3 月 31 日
		入会	退会	
正会員	259	4	18	245
賛助会員	22	0	0	22
名誉会員	7	0	0	8
合計	288	3	18	275

#### ◇正会員

脇島明希奈、有田香、宇高恵理子、三田村稔

#### ◇賛助会員

#### 【退会】

#### ◇正会員

秋山久美子、糸川富子、上杉健吾、上野須加子、小野純子、川口敦子、久保利桃百、桑原ヒロミ、齋藤久仁明  
杉田良子、田中治彦、谷中洋子、二瓶裕紀子、飛田蒔絵、松本玲子、湯澤美香、吉田綾子、吉田あゆ子

#### ◇賛助会員

#### 【物故】

#### ◇JJDA 功労者

江口周 (2024 年 2 月 9 日逝去)

#### ◇名誉会員

山田禮子 (2023 年 10 月 24 日逝去)

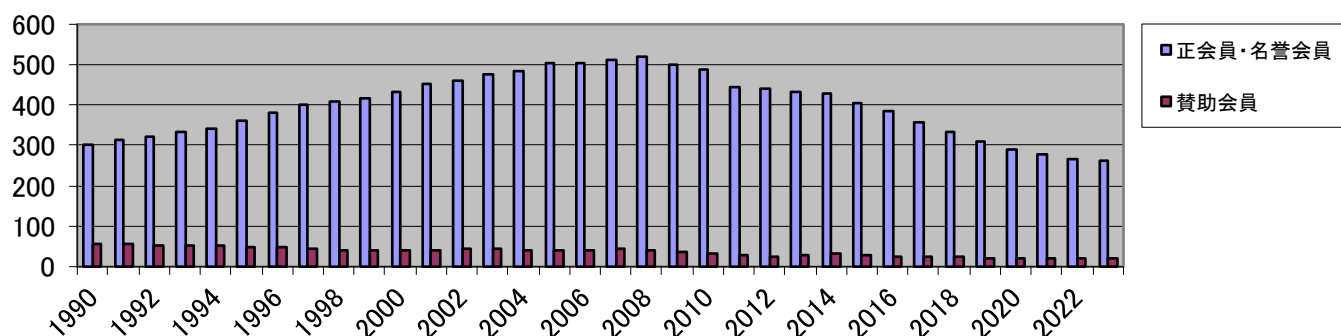
#### IV 会員数推移

(社団法人化以降)

年度末	正会員	賛助会員
昭和 63 年	252	24
平成元年	294	44
平成 2 年	300	56
平成 3 年	315	56
平成 4 年	320	54
平成 5 年	332	54
平成 6 年	343	52
平成 7 年	363	50
平成 8 年	382	47
平成 9 年	402	43
平成 10 年	408	41
平成 11 年	417	41
平成 12 年	434	39
平成 13 年	453	41
平成 14 年	459	44
平成 15 年	475	44
平成 16 年	485	42
平成 17 年	503	42

平成 16 年度より名誉会員含む

年度末	正会員・ 名誉会員	賛助会員
平成 18 年	505	42
平成 19 年	513	43
平成 20 年	519	39
平成 21 年	501	35
平成 22 年	488	31
平成 23 年	445	27
平成 24 年	439	26
平成 25 年	432	29
平成 26 年	427	31
平成 27 年	406	27
平成 28 年	384	26
平成 29 年	356	26
平成 30 年	333	24
2019 年	311	22
2020 年	291	20
2021 年	278	22
2022 年	266	22
2023 年	253	22



2023 年度事業報告には、附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

(2024 年 3 月 31 日現在)